

Ⅲ. 調査結果の分析 (在勤者意識調査)

1. 回答者の標本構成

(1) 性別

属性	回答者数	比率
男性	341	58.1%
女性	239	40.7
無回答	7	1.2
全体	587	100.0

(2) 年代

属性	回答者数	比率
18～19歳	1	0.2%
20代	105	17.9
30代	137	23.3
40代	155	26.4
50代	129	22.0
60代	49	8.3
70歳以上	4	0.7
無回答	7	1.2
全体	587	100.0

(3) 居住地域

属性	回答者数	比率
近隣市北部	126	21.5%
近隣市南部	66	11.2
埼玉県西部及び秩父地域	90	15.3
埼玉県東部地域	127	21.6
埼玉県北部地域	14	2.4
東京都23区	65	11.1
その他の東京都	25	4.3
千葉県	33	5.6
神奈川県	10	1.7
その他	21	3.6
無回答	10	1.7
全体	587	100.0

(4) 在勤区

属性	回答者数	比率
西区	50	8.5%
北区	33	5.6
大宮区	161	27.4
見沼区	35	6.0
中央区	72	12.3
桜区	35	6.0
浦和区	63	10.7
南区	58	9.9
緑区	28	4.8
岩槻区	43	7.3
無回答	9	1.5
全体	587	100.0

(5) さいたま市内での在勤年数 (合併前も含む)

属性	回答者数	比率
1年未満	66	11.2%
1～3年未満	100	17.0
3～5年未満	114	19.4
5～10年未満	110	18.7
10～20年未満	122	20.8
20年以上	68	11.6
無回答	7	1.2
全体	587	100.0

(6) 通勤時間

属性	回答者数	比率
30分未満	89	15.2%
30分～1時間未満	252	42.9
1時間～1時間半未満	146	24.9
1時間半～2時間未満	84	14.3
2時間以上	8	1.4
無回答	8	1.4
全体	587	100.0

(7) 通勤手段

属性	回答者数	比率
電車	398	67.8%
路線バス	5	0.9
送迎バス	0	0.0
自家用車	149	25.4
バイク	10	1.7
自転車	12	2.0
徒歩	4	0.7
その他	2	0.3
無回答	7	1.2
全体	587	100.0

(8) 家族構成

属性	回答者数	比率
一人暮らし	67	11.4%
夫婦だけ	100	17.0
親子(2世代)	354	60.3
親と子と孫(3世代)	46	7.8
その他	13	2.2
無回答	7	1.2
全体	587	100.0

(9) インターネットの利用状況

属性	回答者数	比率
よく利用する	498	84.8%
たまに利用する	63	10.7
あまり利用しない	12	2.0
まったく利用しない	7	1.2
無回答	7	1.2
全体	587	100.0

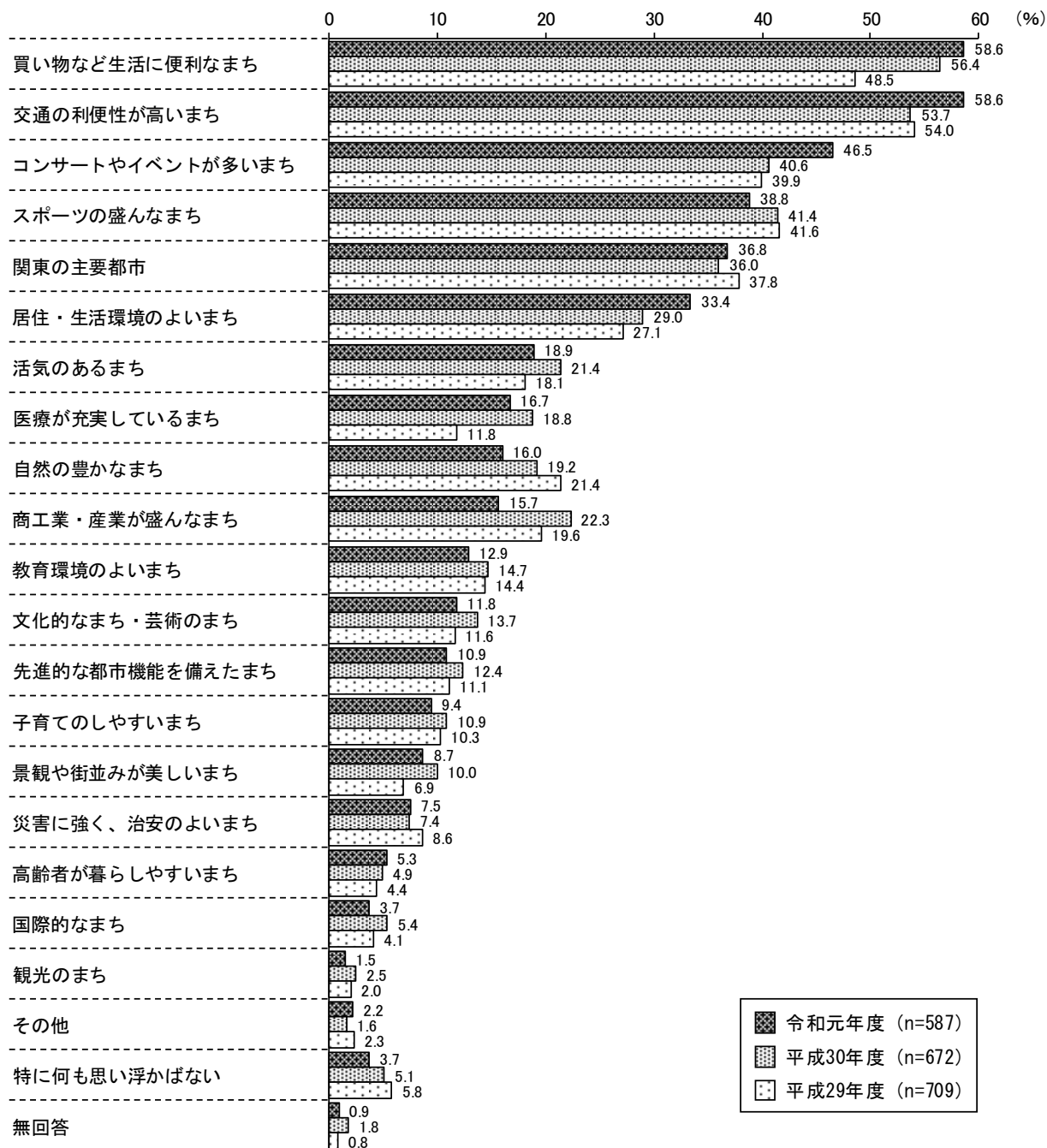
2. さいたま市のイメージ

(1) さいたま市のイメージ

問1 現在の「さいたま市」のイメージと今後の発展の方向について質問します。

(1) あなたは、「さいたま市」にどのようなイメージを持っていますか。(〇はいくつでも)

図2-1-1 さいたま市のイメージ



全体結果

「買い物など生活に便利なまち」と「交通の利便性が高いまち」が 58.6%で最も高く、「コンサートやイベントが多いまち」(46.5%)が続いた。

過去2年間の調査結果と比較すると、上位3項目と「居住・生活環境のよいまち」は、増加傾向にある。(図2-1-1)

表 2-1-1 さいたま市のイメージ-性別、年代別、居住地域別- (上位 10 項目)

(%)

	n	買便利 いな物 など生 活に	交 通の 利便 性が 高	コ ンサ ート が多 いま ち	ス ポ ー ツの 盛ん な	関 東の 主要 都市	居 住・ 生活 環境 の	活 気 の あ る ま ち	医 療 が 充 実 し て い る ま ち	自 然 の 豊 か な ま ち	商 工 業 ・ 産 業 が 盛 ん な ま ち
全 体	587	58.6	58.6	46.5	38.8	36.8	33.4	18.9	16.7	16.0	15.7
< 性別 >											
男 性	341	57.2	54.3	42.5	44.9	38.4	32.8	18.5	17.3	18.5	18.5
女 性	239	61.5	65.3	51.9	31.4	34.3	33.5	20.1	15.9	12.1	11.3
< 年代別 >											
18 ~ 29 歳	106	63.2	63.2	54.7	32.1	32.1	37.7	19.8	11.3	10.4	9.4
30 代	137	63.5	58.4	44.5	38.7	32.1	34.3	22.6	19.7	13.9	12.4
40 代	155	57.4	54.2	49.7	40.0	37.4	29.7	15.5	20.0	13.5	17.4
50 代	129	55.8	61.2	44.2	45.0	36.4	33.3	20.2	14.0	20.9	19.4
60 代	49	49.0	57.1	30.6	40.8	57.1	28.6	16.3	16.3	24.5	18.4
70 歳以上	4	75.0	75.0	25.0	25.0	50.0	50.0	25.0	25.0	50.0	50.0
< 居住地域別 >											
近 隣 市 北 部	126	71.4	69.0	47.6	30.2	36.5	31.0	19.8	27.8	15.9	13.5
近 隣 市 南 部	66	50.0	36.4	47.0	43.9	30.3	48.5	12.1	9.1	16.7	4.5
埼 玉 県 西 部 及 び 秩 父 地 域	90	57.8	63.3	58.9	51.1	44.4	27.8	17.8	16.7	7.8	18.9
埼 玉 県 東 部 地 域	127	72.4	68.5	48.8	37.8	41.7	32.3	29.1	15.0	15.7	24.4
埼 玉 県 北 部 地 域	14	64.3	50.0	57.1	35.7	42.9	7.1	28.6	28.6	7.1	14.3
東 京 都 23 区	65	38.5	40.0	29.2	38.5	29.2	35.4	6.2	7.7	21.5	10.8
そ の 他 の 東 京 都	25	36.0	44.0	32.0	40.0	20.0	32.0	8.0	12.0	20.0	8.0
千 葉 県	33	57.6	69.7	33.3	57.6	33.3	39.4	24.2	18.2	27.3	15.2
神 奈 川 県	10	10.0	20.0	50.0	30.0	60.0	20.0	10.0	20.0	20.0	10.0
そ の 他	21	47.6	66.7	52.4	23.8	33.3	28.6	23.8	9.5	9.5	23.8

属 性 別

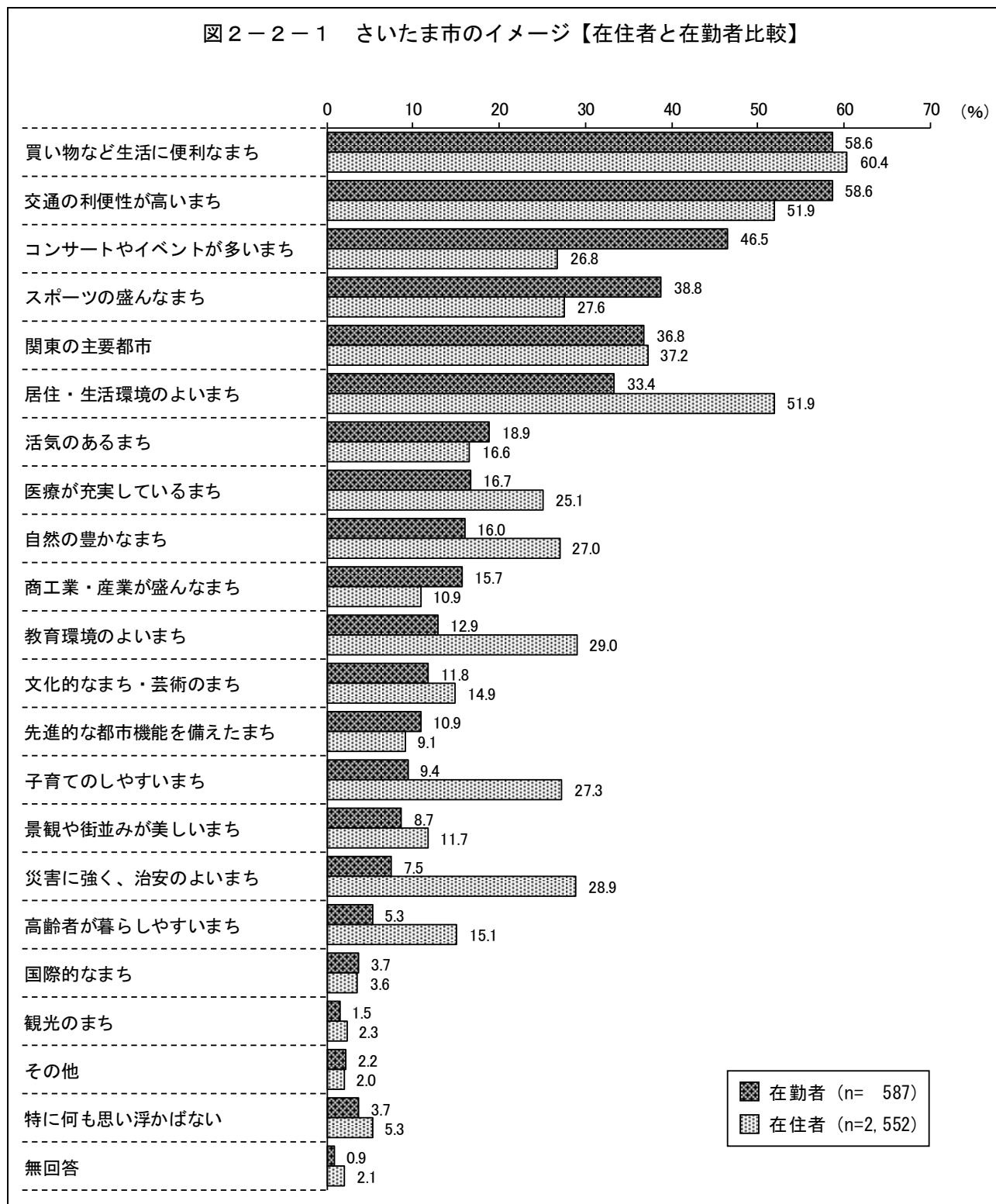
性別でみると、「交通の利便性が高いまち」、「コンサートやイベントが多いまち」は、女性が男性より 10 ポイント程度高かった。一方、「スポーツの盛んなまち」は、男性 (44.9%) が女性 (31.4%) より 10 ポイント以上高かった。

年代別でみると、「買い物など生活に便利なまち」、「コンサートやイベントが多いまち」は、年代が下がるにつれ高くなる傾向があった。

居住地域別でみると、「買い物など生活に便利なまち」は、近隣市北部 (71.4%)、埼玉県東部地域 (72.4%) で 7 割を超えた。(表 2-1-1)

(2) さいたま市のイメージ【在住者と在勤者比較】

図2-2-1 さいたま市のイメージ【在住者と在勤者比較】



全体結果

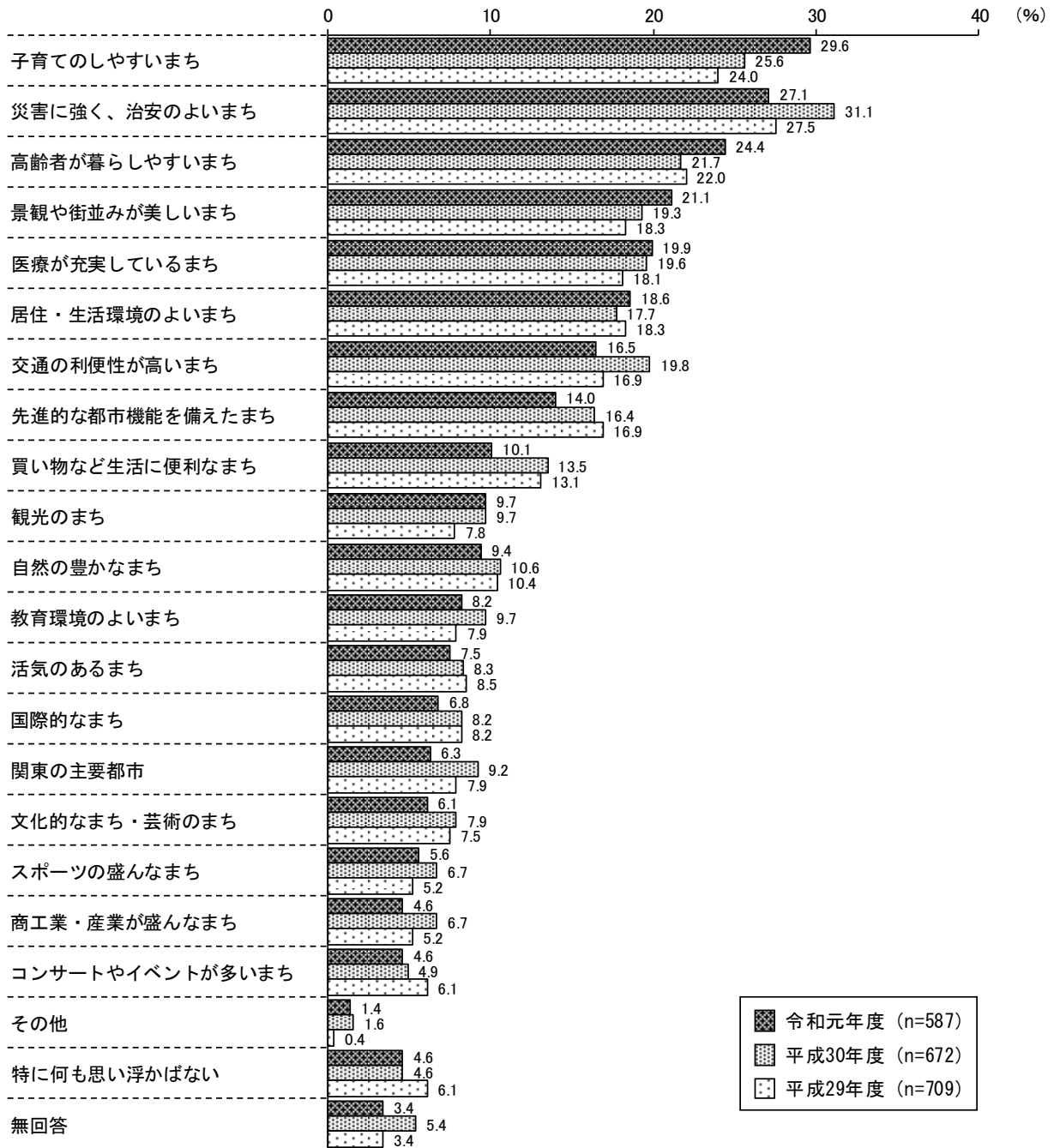
「コンサートやイベントが多いまち」、「スポーツの盛んなまち」は、在勤者が在住者より10ポイント以上高かった。一方、「災害に強く、治安のよいまち」、「居住・生活環境のよいまち」、「子育てのしやすいまち」、「教育環境のよいまち」、「自然の豊かなまち」は、在住者が在勤者より10ポイント以上高かった。(図2-2-1)

(3) さいたま市の発展の方向性

問1 現在の「さいたま市」のイメージと今後の発展の方向について質問します。

(2) あなたは、「さいたま市」が今後いっそう魅力的な都市になるためには、将来どのような方向へ発展すれば良いと思いますか。(〇は3つまで)

図2-3-1 さいたま市の発展の方向性



全体結果

「子育てのしやすいまち」が29.6%で最も高く、「災害に強く、治安のよいまち」(27.1%)、「高齢者が暮らしやすいまち」(24.4%)が続いた。

過去2年間の調査結果と比較すると、「子育てのしやすいまち」は、増加傾向にある。

(図2-3-1)

表 2-3-1 さいたま市の発展の方向性—性別、年代別、居住地域別—（上位 10 項目）

(%)

	n	子育てのしやすいまち	災害に強く、治安のよいまち	高齢者が暮らしやすいまち	景観や街並みが美しいまち	医療が充実しているまち	居住・生活環境のよいまち	交通の利便性が高いまち	先進的な都市機能を備えたまち	買い物など生活に便利なまち	観光のまち
全 体	587	29.6	27.1	24.4	21.1	19.9	18.6	16.5	14.0	10.1	9.7
< 性別 >											
男 性	341	26.7	24.3	22.3	22.6	19.9	17.9	18.5	17.9	9.1	11.1
女 性	239	33.5	31.0	27.2	19.7	20.5	19.7	14.2	8.8	11.7	7.9
< 年代別 >											
18 ~ 29 歳	106	35.8	30.2	13.2	24.5	15.1	15.1	17.9	14.2	12.3	13.2
30 代	137	37.2	25.5	21.2	21.2	24.1	20.4	15.3	15.3	11.7	6.6
40 代	155	27.7	23.2	31.0	20.6	18.1	19.4	17.4	14.2	9.7	11.0
50 代	129	20.2	30.2	24.8	18.6	19.4	20.9	15.5	12.4	8.5	7.8
60 代	49	26.5	30.6	32.7	24.5	30.6	14.3	14.3	14.3	6.1	14.3
70 歳以上	4	-	-	50.0	25.0	-	-	75.0	25.0	25.0	-
< 居住地域別 >											
近隣市北部	126	31.7	37.3	29.4	16.7	20.6	16.7	16.7	9.5	10.3	5.6
近隣市南部	66	31.8	21.2	28.8	19.7	21.2	24.2	18.2	10.6	7.6	10.6
埼玉県西部及び秩父地域	90	35.6	24.4	22.2	23.3	18.9	21.1	15.6	10.0	13.3	13.3
埼玉県東部地域	127	26.0	27.6	26.8	23.6	20.5	20.5	12.6	20.5	11.0	9.4
埼玉県北部地域	14	14.3	28.6	14.3	21.4	14.3	21.4	14.3	35.7	14.3	-
東京都 23 区	65	21.5	21.5	21.5	20.0	20.0	21.5	24.6	15.4	12.3	6.2
その他の東京都	25	32.0	20.0	4.0	28.0	16.0	20.0	16.0	16.0	20.0	16.0
千葉県	33	30.3	27.3	24.2	24.2	15.2	3.0	21.2	21.2	-	30.3
神奈川県	10	20.0	10.0	10.0	40.0	10.0	-	20.0	-	-	-
そ の 他	21	38.1	23.8	19.0	19.0	28.6	14.3	14.3	4.8	-	4.8

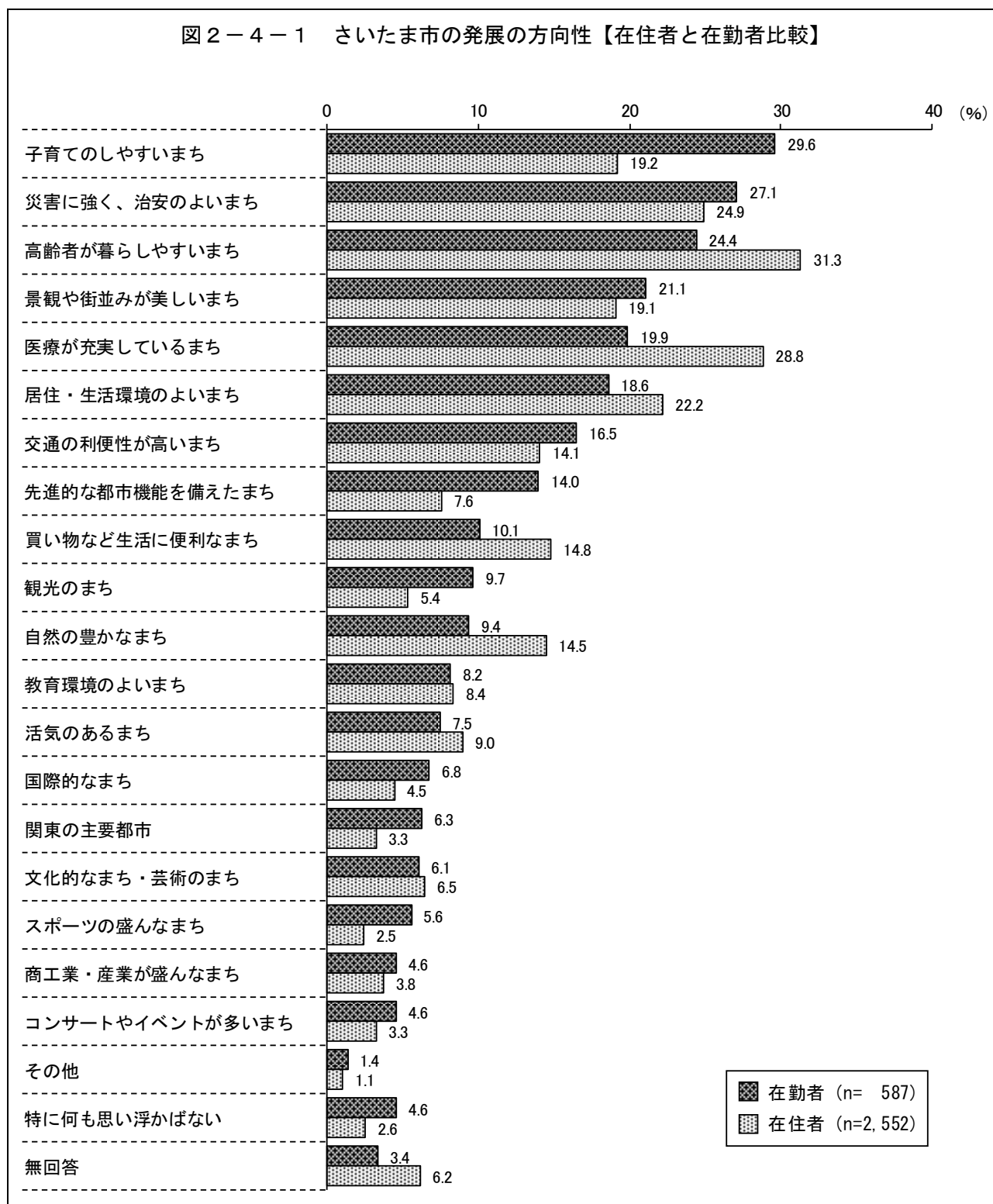
属 性 別

性別でみると、上位 3 項目は、女性が男性より高かった。一方、「先進的な都市機能を備えたまち」は、男性（17.9%）が女性（8.8%）より高かった。

年代別でみると、「子育てのしやすいまち」は、30 代以下で 3 割を超えた。（表 2-3-1）

(4) さいたま市の発展の方向性【在住者と在勤者比較】

図 2-4-1 さいたま市の発展の方向性【在住者と在勤者比較】



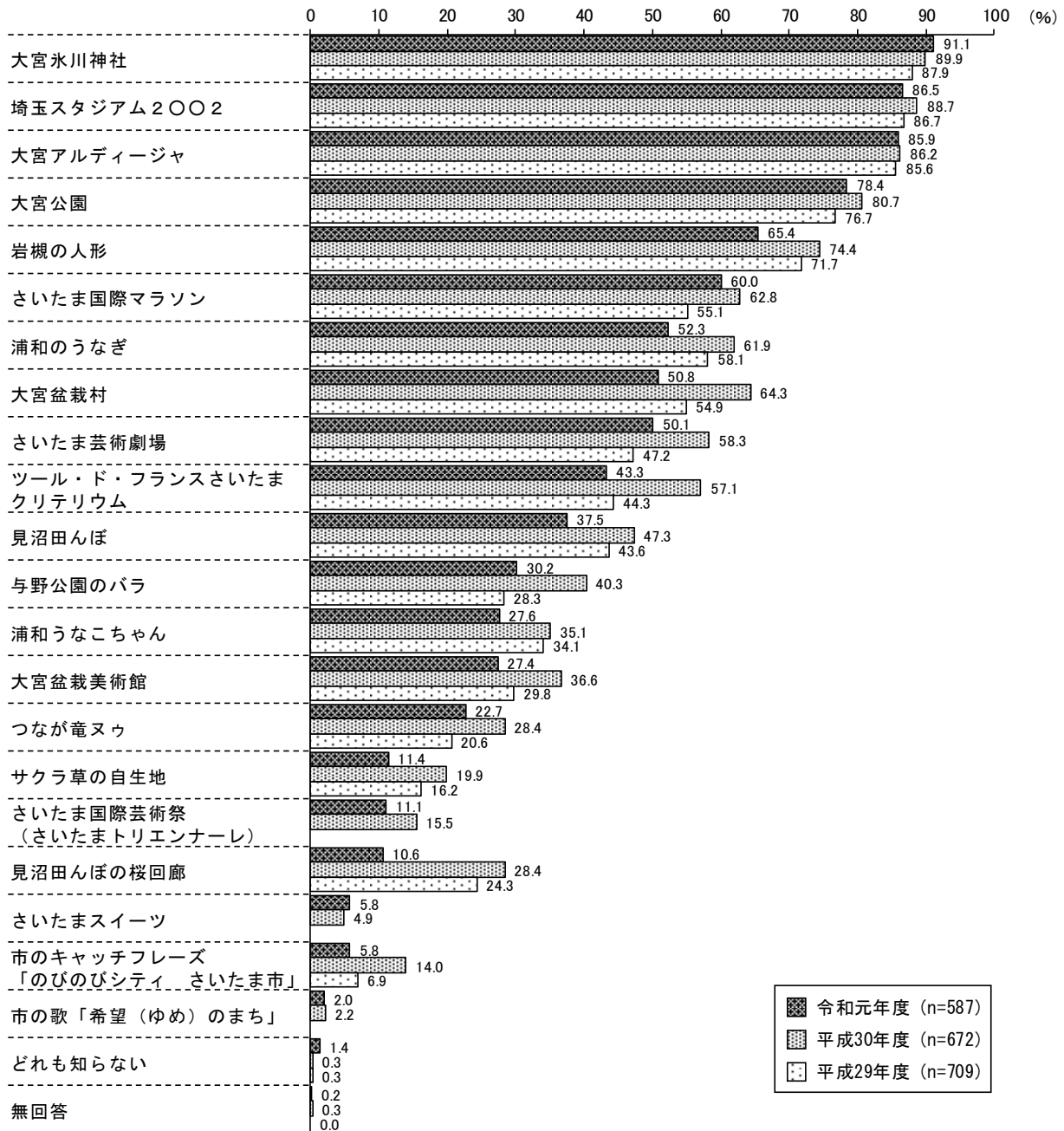
全体結果

「子育てのしやすいまち」、「先進的な都市機能を備えたまち」は、在勤者が在住者より特に高かった。一方、「医療が充実しているまち」、「高齢者が暮らしやすいまち」、「自然の豊かなまち」は、在住者が在勤者より特に高かった。(図 2-4-1)

(5) さいたま市について知っているもの

問2 「さいたま市内」にある以下の施設、名所、特産品、イベントなどについて、あなたが知っているものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

図2-5-1 さいたま市について知っているもの



(注記1) 過去の調査で認知率が90%を超えた「さいたま新都心」「さいたまスーパーアリーナ」「浦和レッズ」「鉄道博物館」は、選択肢から除いた。

(注記2) 「さいたま国際芸術祭(さいたまトリエンナーレ)」「さいたまスイーツ」「市の歌『希望(ゆめ)のまち』」は、平成30年度調査から選択肢に加えた。

(注記3) 「見沼たんぼの桜回廊」は、平成30年度調査までは「見沼代用水沿いの桜並木」としていた。

全体結果

「大宮氷川神社」が91.1%で最も高く、「埼玉スタジアム2002」(86.5%)、「大宮アルディージャ」(85.9%)が続いた。

過去2年間の調査結果と比較すると、「大宮氷川神社」は、増加傾向にある。(図2-5-1)

表 2-5-1 さいたま市について知っているもの—性別、年代別、居住地域別—（上位 10 項目）

(%)

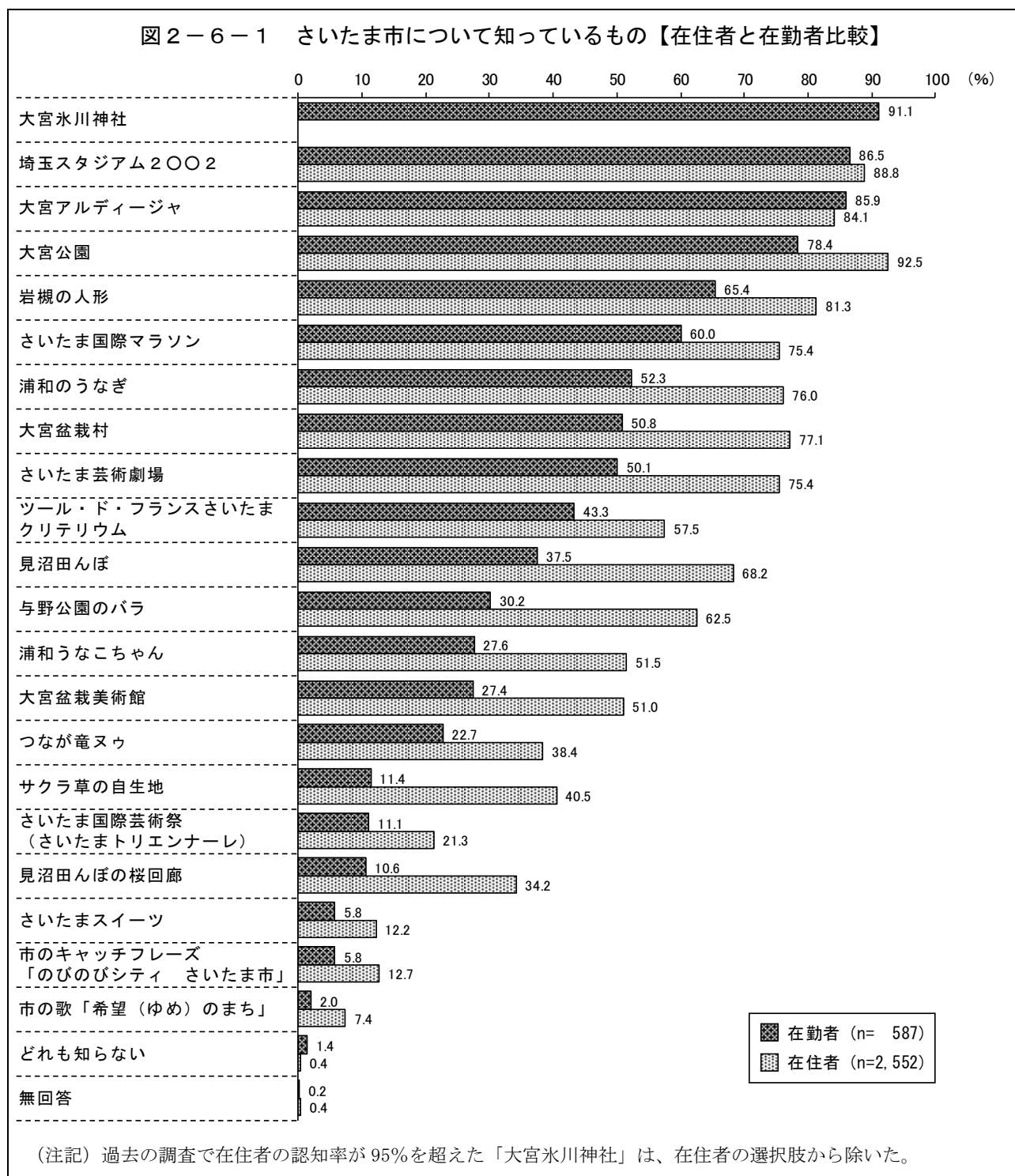
	n	大宮氷川神社	埼玉スタジアム2002	大宮アルディージャ	大宮公園	岩槻の人形	さいたま国際マラソン	浦和のうなぎ	大宮盆栽村	さいたま芸術劇場	ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム
全 体	587	91.1	86.5	85.9	78.4	65.4	60.0	52.3	50.8	50.1	43.3
< 性別 >											
男 性	341	90.9	89.4	87.1	74.2	66.3	62.2	57.2	53.7	46.6	49.0
女 性	239	91.6	82.8	84.5	84.5	64.0	57.3	45.2	46.4	55.2	35.1
< 年代別 >											
18 ~ 29 歳	106	86.8	82.1	82.1	73.6	44.3	50.9	29.2	22.6	34.0	29.2
30 代	137	87.6	89.1	88.3	74.5	59.1	62.8	48.2	42.3	46.0	43.1
40 代	155	94.2	89.0	87.7	84.5	69.7	61.3	62.6	61.3	56.1	42.6
50 代	129	93.0	87.6	88.4	76.7	77.5	65.1	63.6	67.4	58.1	56.6
60 代	49	95.9	79.6	77.6	83.7	81.6	53.1	49.0	55.1	57.1	40.8
70 歳以上	4	100.0	100.0	75.0	100.0	75.0	100.0	75.0	75.0	50.0	50.0
< 居住地域別 >											
近隣市北部	126	96.8	85.7	90.5	94.4	69.8	61.9	52.4	64.3	65.1	52.4
近隣市南部	66	87.9	95.5	83.3	80.3	57.6	68.2	68.2	31.8	59.1	36.4
埼玉県西部及び秩父地域	90	90.0	82.2	90.0	74.4	53.3	67.8	50.0	47.8	53.3	47.8
埼玉県東部地域	127	94.5	93.7	87.4	87.4	85.8	66.9	51.2	58.3	47.2	39.4
埼玉県北部地域	14	85.7	92.9	92.9	85.7	71.4	85.7	64.3	71.4	64.3	78.6
東京都 23 区	65	90.8	81.5	78.5	58.5	60.0	38.5	49.2	38.5	40.0	35.4
その他の東京都	25	80.0	76.0	72.0	40.0	36.0	40.0	28.0	24.0	12.0	32.0
千葉県	33	81.8	72.7	84.8	57.6	60.6	42.4	45.5	42.4	21.2	30.3
神奈川県	10	70.0	60.0	70.0	40.0	20.0	20.0	30.0	40.0	40.0	20.0
その他	21	95.2	100.0	85.7	90.5	66.7	71.4	61.9	66.7	52.4	61.9

属 性 別

性別でみると、「大宮公園」は女性が男性より、「浦和のうなぎ」、「ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム」は男性が女性より 10 ポイント以上高かった。

年代別でみると、「岩槻の人形」は、年代が上がるにつれ高くなる傾向があった。（表 2-5-1）

(6) さいたま市について知っているもの【在住者と在勤者比較】



全体結果

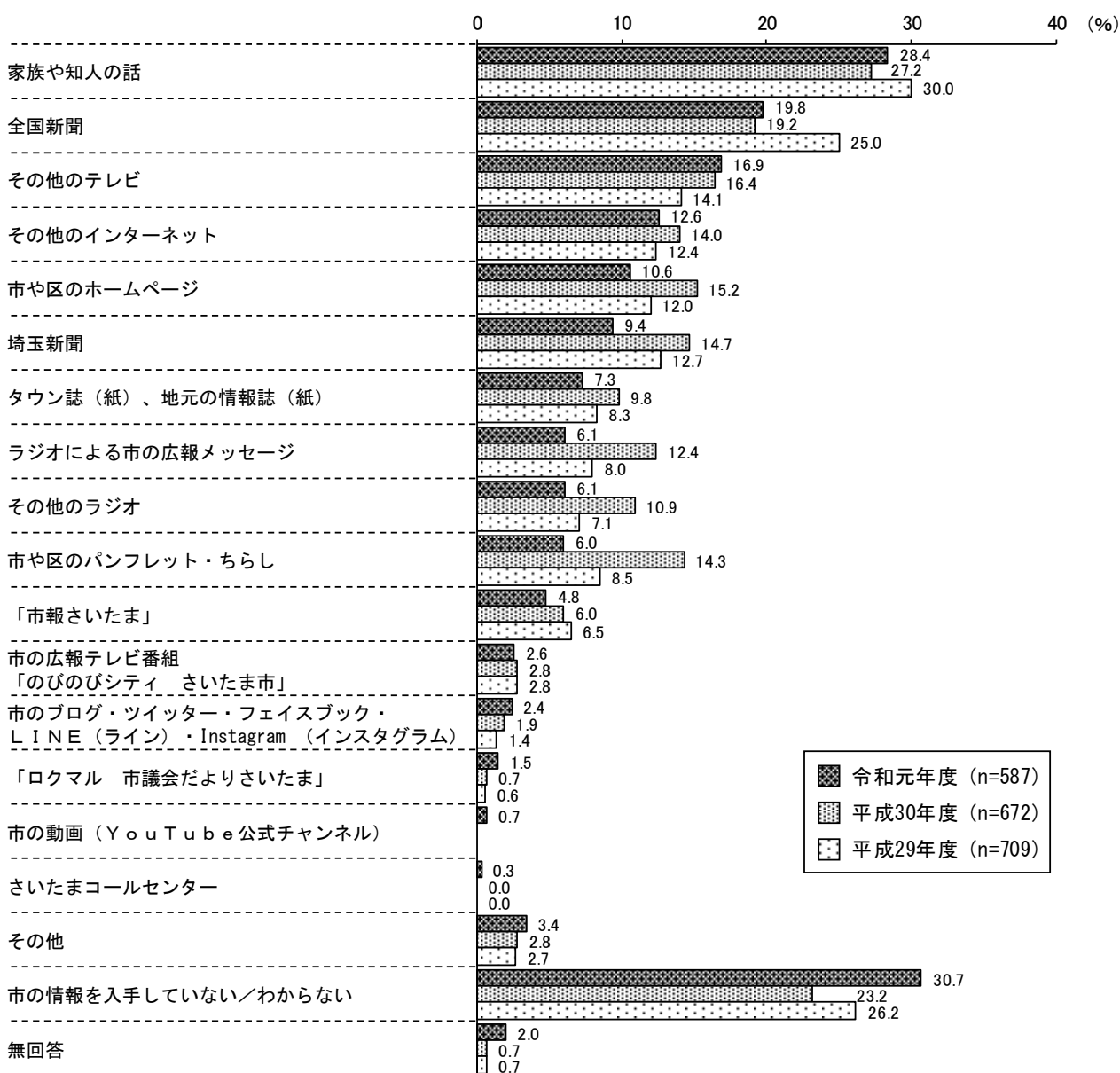
「埼玉スタジアム2002」、「大宮アルディージャ」以外の項目は、在住者が在勤者より特に高かった。(図2-6-1)

(7) さいたま市が発信する情報の入手方法

問3 あなたは、さいたま市が発信する情報をどのような方法で入手していますか。

(○はいくつでも)

図2-7-1 さいたま市が発信する情報の入手方法



(注記1) 「市のブログ・ツイッター・フェイスブック・LINE(ライン)・Instagram(インスタグラム)」は、平成29年度調査では「市のブログ・ツイッター・フェイスブック・LINE(ライン)」としていた。

(注記2) 「市の動画(Youtube公式チャンネル)」は、令和元年度調査から選択肢に加えた。

全体結果

「家族や知人の話」が28.4%で最も高く、「全国新聞」(19.8%)、「その他のテレビ」(16.9%)が続いた。

過去2年間の調査結果と比較すると、「その他のテレビ」が増加傾向にある一方、多くの項目で減少した。(図2-7-1)

表 2-7-1 さいたま市が発信する情報の入手方法—性別、年代別、居住地域別—（上位 10 項目）

(%)

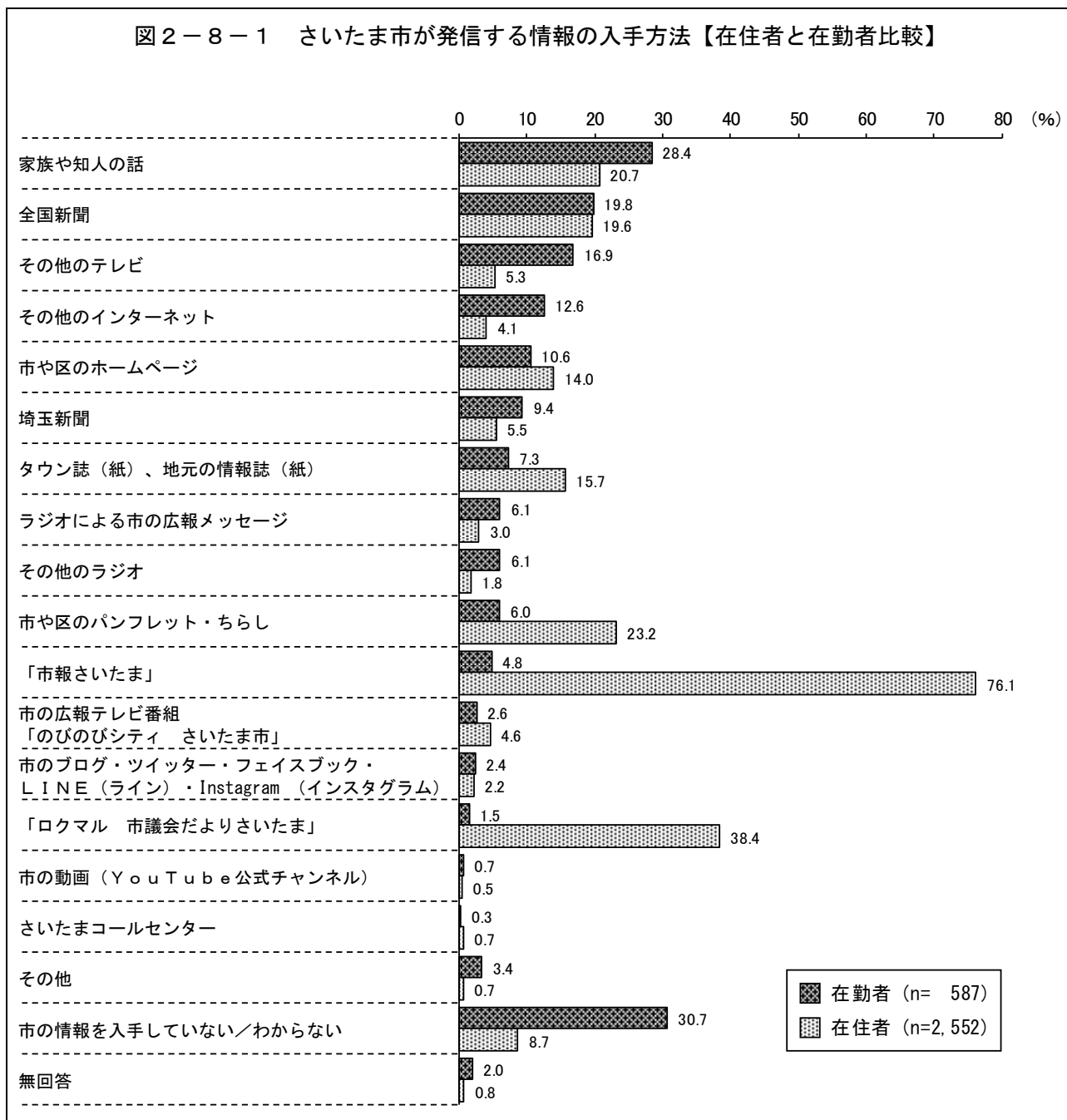
	n	家族や知人の話	全国新聞	その他のテレビ	その他のインターネット	市や区のホームページ	埼玉新聞	タウン誌（紙）、地元の情報誌（紙）	ラジオによる市の広報メッセージ	その他のラジオ	市や区のパンフレット・ちらし
全 体	587	28.4	19.8	16.9	12.6	10.6	9.4	7.3	6.1	6.1	6.0
< 性別 >											
男 性	341	29.9	24.9	21.1	15.0	13.5	7.9	6.5	7.6	7.9	5.9
女 性	239	25.5	12.6	10.9	9.2	6.3	11.7	8.4	4.2	3.8	5.9
< 年代別 >											
18 ~ 29 歳	106	24.5	10.4	9.4	8.5	5.7	8.5	4.7	1.9	2.8	1.9
30 代	137	26.3	10.9	12.4	15.3	8.8	1.5	4.4	4.4	7.3	2.9
40 代	155	30.3	12.3	18.1	12.3	12.3	12.9	8.4	7.7	5.2	6.5
50 代	129	28.7	35.7	20.9	14.0	10.9	14.0	8.5	8.5	10.1	7.8
60 代	49	30.6	42.9	28.6	12.2	18.4	12.2	14.3	10.2	4.1	16.3
70 歳以上	4	50.0	75.0	50.0	-	25.0	-	-	-	-	-
< 居住地域別 >											
近 隣 市 北 部	126	31.0	16.7	21.4	12.7	8.7	7.9	7.1	11.1	8.7	5.6
近 隣 市 南 部	66	33.3	13.6	13.6	7.6	9.1	13.6	7.6	7.6	3.0	3.0
埼 玉 県 西 部 及 び 秩 父 地 域	90	27.8	21.1	20.0	13.3	14.4	5.6	6.7	7.8	5.6	6.7
埼 玉 県 東 部 地 域	127	30.7	17.3	12.6	15.0	9.4	14.2	7.1	3.1	7.1	8.7
埼 玉 県 北 部 地 域	14	21.4	50.0	50.0	7.1	21.4	14.3	28.6	14.3	-	7.1
東 京 都 23 区	65	24.6	21.5	9.2	6.2	7.7	9.2	3.1	1.5	6.2	7.7
そ の 他 の 東 京 都	25	24.0	20.0	8.0	24.0	16.0	12.0	4.0	4.0	8.0	-
千 葉 県	33	24.2	24.2	18.2	18.2	9.1	-	6.1	6.1	3.0	3.0
神 奈 川 県	10	10.0	20.0	30.0	10.0	10.0	10.0	10.0	-	-	-
そ の 他	21	14.3	33.3	14.3	14.3	9.5	4.8	9.5	-	9.5	4.8

属 性 別

性別でみると、「全国新聞」、「その他のテレビ」は、男性が女性より 10 ポイント以上高かった。年代別でみると、多くの項目で年代が上がるにつれ高くなる傾向があった。（表 2-7-1）

(8) さいたま市が発信する情報の入手方法【在住者と在勤者比較】

図2-8-1 さいたま市が発信する情報の入手方法【在住者と在勤者比較】



全体結果

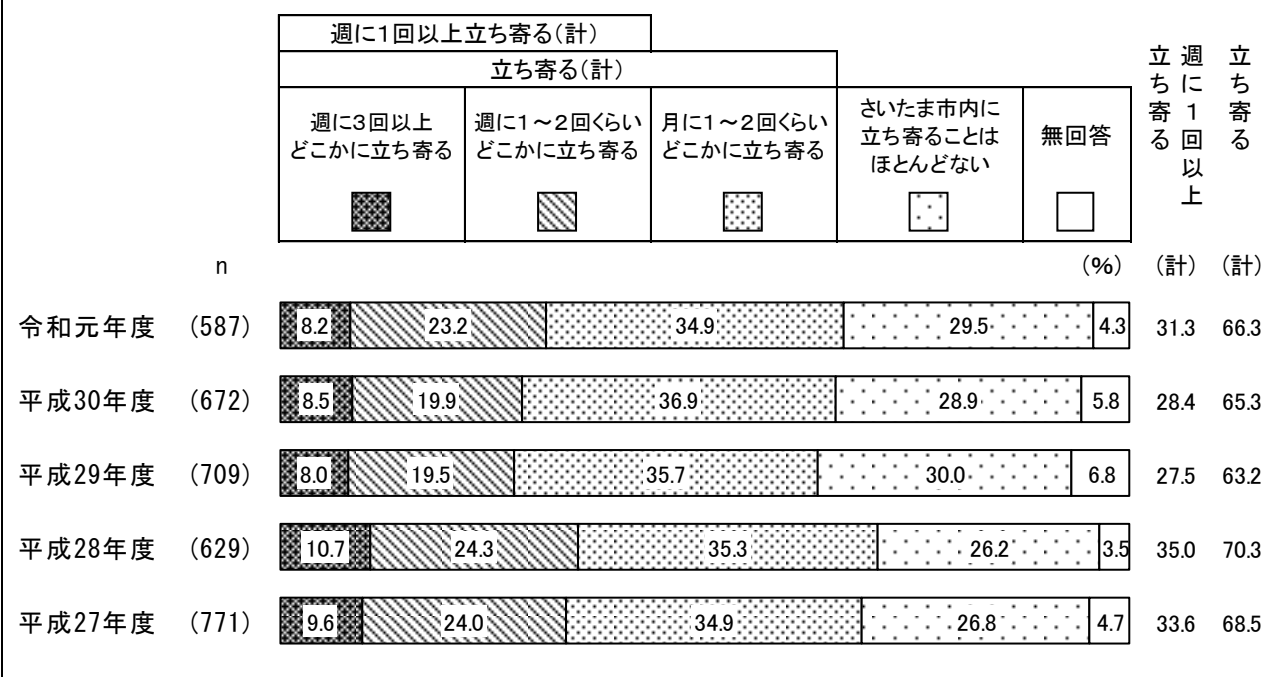
「市報さいたま」、「ロクマル 市議会だよりさいたま」、「市や区のパンフレット・ちらし」は、在住者が在勤者より特に高かった。一方、「その他のテレビ」、「その他のインターネット」は、在勤者が在住者より高かった。(図2-8-1)

3. 市内での活動

(1) 仕事のあとさいたま市内に立ち寄る頻度

問4 あなたは、お仕事が終わったあと、食事や買い物などでさいたま市内のどこかに立ち寄ることがありますか。(〇は1つ)

図3-1-1 仕事のあとさいたま市内に立ち寄る頻度

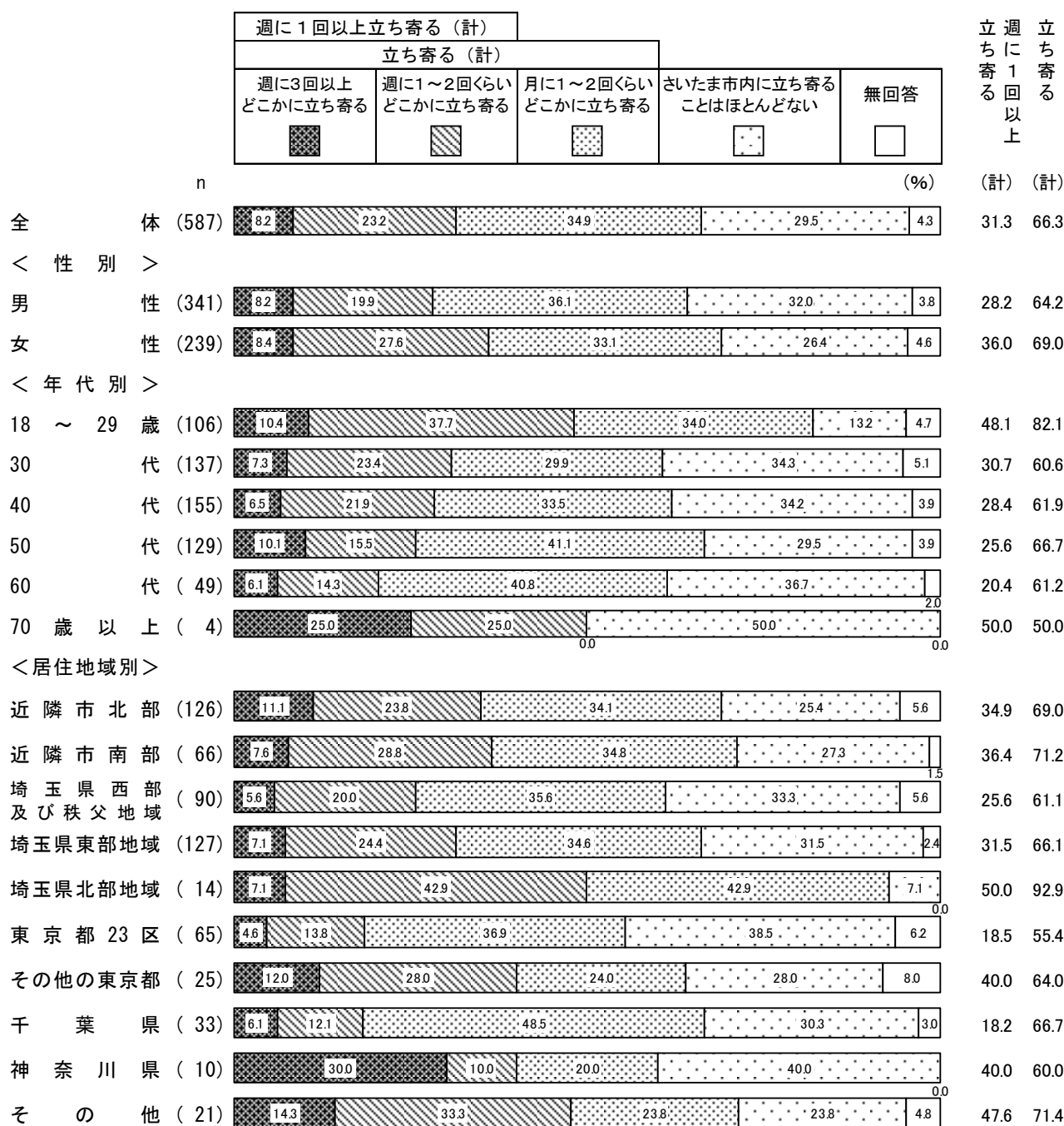


全体結果

「週に3回以上どこかに立ち寄る」(8.2%)と「週に1~2回くらいどこかに立ち寄る」(23.2%)を合わせた『週に1回以上立ち寄る(計)』は、31.3%であった。さらに「月に1~2回くらいどこかに立ち寄る」(34.9%)を合わせた『立ち寄る(計)』は、66.3%であった。

過去4年間の調査結果と、おおむね同じであった。(図3-1-1)

図3-1-2 仕事のあとさいたま市内に立ち寄る頻度—性別、年代別、居住地域別—



属 性 別

性別で見ると、『週に1回以上立ち寄る (計)』は、女性 (36.0%) が男性 (28.2%) より 7.8 ポイント高かった。

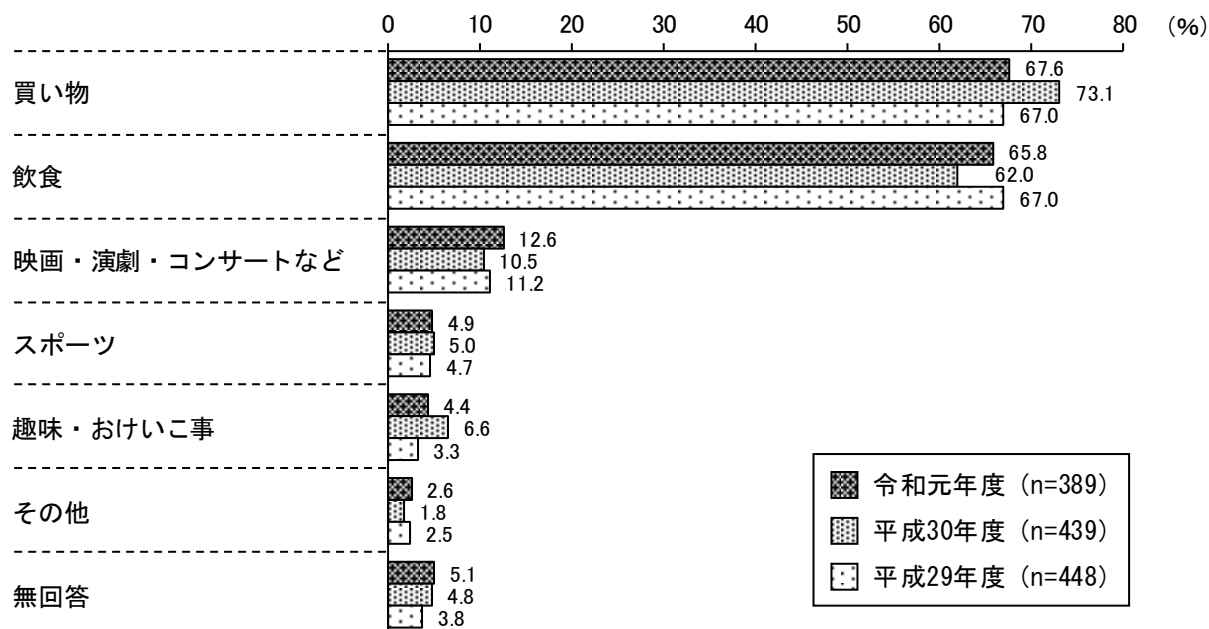
年代別で見ると、『週に1回以上立ち寄る (計)』は、年代が下がるにつれ高くなる傾向があり、18~29歳で48.1%となった。(図3-1-2)

(2) 立ち寄る目的

(問4で「週に3回以上どこかに立ち寄る」「週に1~2回くらいどこかに立ち寄る」「月に1~2回くらいどこかに立ち寄る」と答えた方に)

問4-1 どのような目的で市内に立ち寄りますか。(〇はいくつでも)

図3-2-1 立ち寄る目的



全体結果

「買い物」(67.6%)と「飲食」(65.8%)が高かった。
過去2年間の調査結果と、おおむね同じであった。(図3-2-1)

表3-2-1 立ち寄る目的—性別、年代別、居住地域別—

		(%)						
	n	買い物	飲食	映画・演劇・コンサートなど	スポーツ	趣味・おけいこ事	その他	無回答
全 体	389	67.6	65.8	12.6	4.9	4.4	2.6	5.1
< 性別 >								
男 性	219	55.3	71.2	9.1	5.0	1.4	3.2	7.3
女 性	165	83.6	57.6	16.4	4.2	8.5	1.8	2.4
< 年代別 >								
18 ~ 29 歳	87	78.2	67.8	27.6	4.6	9.2	1.1	3.4
30 代	83	66.3	71.1	12.0	2.4	6.0	2.4	3.6
40 代	96	65.6	58.3	6.3	4.2	3.1	5.2	3.1
50 代	86	60.5	61.6	7.0	9.3	1.2	2.3	9.3
60 代	30	63.3	73.3	3.3	-	-	-	10.0
70 歳 以上	2	100.0	100.0	-	-	-	-	-
< 居住地域別 >								
近 隣 市 北 部	87	69.0	60.9	14.9	8.0	2.3	3.4	8.0
近 隣 市 南 部	47	70.2	61.7	14.9	4.3	2.1	4.3	4.3
埼 玉 県 西 部 及 び 秩 父 地 域	55	76.4	67.3	12.7	3.6	7.3	1.8	1.8
埼 玉 県 東 部 地 域	84	75.0	65.5	14.3	3.6	4.8	2.4	3.6
埼 玉 県 北 部 地 域	13	76.9	76.9	7.7	7.7	15.4	-	7.7
東 京 都 23 区	36	33.3	77.8	8.3	5.6	2.8	2.8	11.1
そ の 他 の 東 京 都	16	62.5	62.5	-	-	6.3	6.3	-
千 葉 県	22	50.0	68.2	4.5	-	4.5	-	9.1
神 奈 川 県	6	66.7	50.0	16.7	16.7	-	-	-
そ の 他	15	80.0	53.3	6.7	-	6.7	-	-

属 性 別

性別でみると、「買い物」は、女性（83.6%）が男性（55.3%）より28.3ポイント高く、「飲食」は、男性（71.2%）が女性（57.6%）より13.6ポイント高かった。

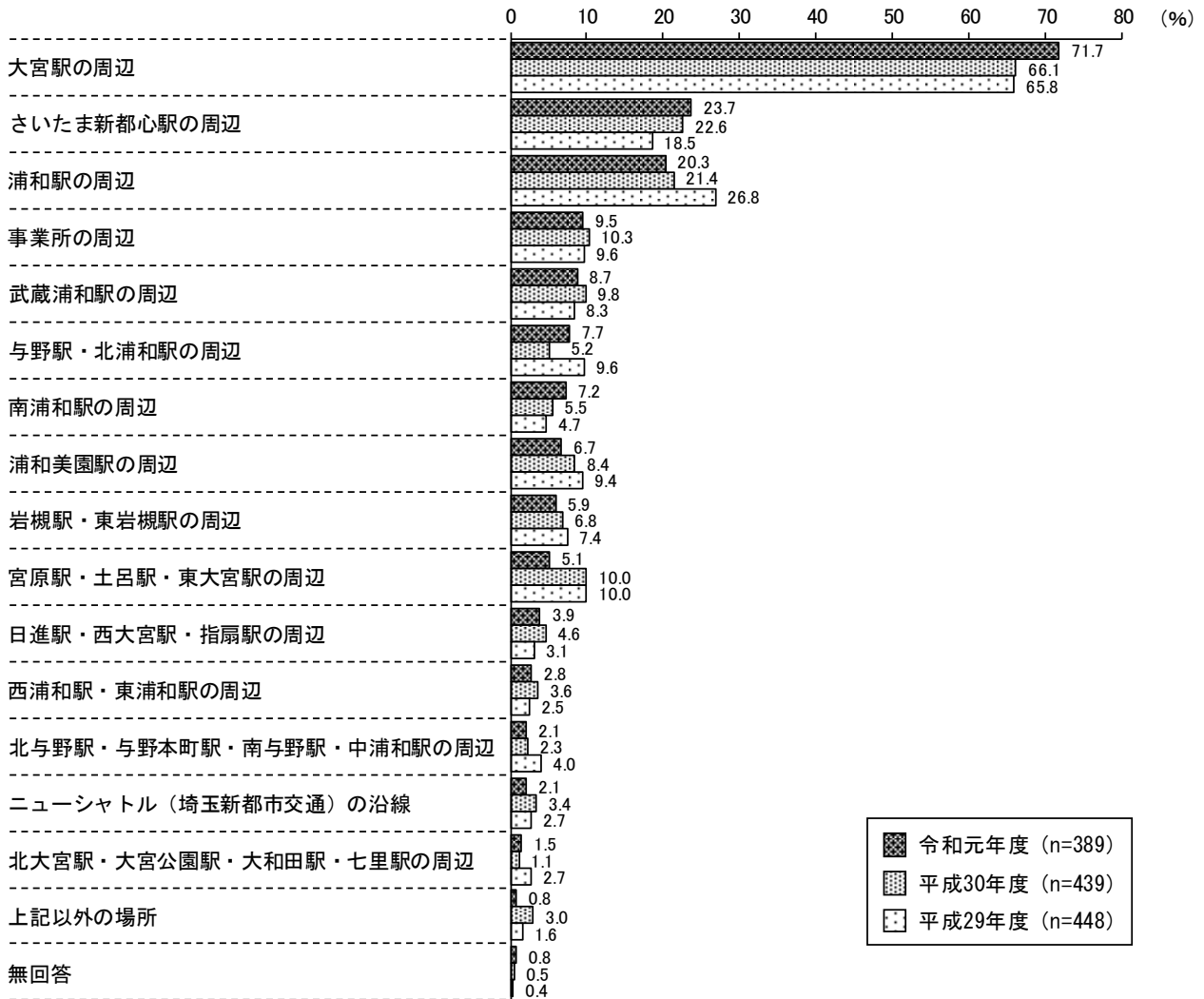
年代別でみると、「買い物」は、18～29歳が78.2%で最も高かった。（表3-2-1）

(3) 立ち寄る場所

(問4で「週に3回以上どこかに立ち寄る」「週に1~2回くらいどこかに立ち寄る」「月に1~2回くらいどこかに立ち寄る」と答えた方に)

問4-2 立ち寄ることの多い場所はどこあたりですか。以下の中から最も近いものを選んでください。(〇はいくつでも)

図3-3-1 立ち寄る場所



全体結果

「大宮駅の周辺」が71.7%で最も高く、「さいたま新都心駅の周辺」(23.7%)、「浦和駅の周辺」(20.3%)が2割台で続いた。

過去2年間の調査結果と、おおむね同じであった。(図3-3-1)

表 3-3-1 立ち寄る場所—性別、年代別、居住地域別—（上位 10 項目）

(%)

	n	大宮駅の周辺	さいたま新都心駅の周辺	浦和駅の周辺	事業所の周辺	武蔵浦和駅の周辺	与野駅・北浦和駅の周辺	南浦和駅の周辺	浦和美園駅の周辺	岩槻駅・東岩槻駅の周辺	宮原駅・土呂駅・東大宮駅の周辺
全 体	389	71.7	23.7	20.3	9.5	8.7	7.7	7.2	6.7	5.9	5.1
< 性別 >											
男 性	219	63.0	19.2	19.2	11.9	9.1	10.0	9.6	6.8	7.3	5.9
女 性	165	82.4	29.7	21.2	6.1	8.5	4.8	4.2	6.7	4.2	3.0
< 年代別 >											
18 ~ 29 歳	87	86.2	34.5	20.7	3.4	5.7	5.7	4.6	10.3	3.4	5.7
30 代	83	72.3	25.3	18.1	10.8	8.4	10.8	15.7	8.4	7.2	3.6
40 代	96	67.7	20.8	16.7	7.3	12.5	3.1	2.1	2.1	5.2	5.2
50 代	86	66.3	16.3	26.7	12.8	8.1	9.3	8.1	5.8	8.1	5.8
60 代	30	50.0	16.7	16.7	16.7	10.0	13.3	6.7	10.0	6.7	-
70 歳以上	2	100.0	50.0	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-
< 居住地域別 >											
近隣市北部	87	81.6	27.6	12.6	13.8	-	2.3	3.4	2.3	2.3	12.6
近隣市南部	47	63.8	23.4	36.2	2.1	21.3	6.4	14.9	23.4	-	-
埼玉県西部及び秩父地域	55	76.4	23.6	7.3	9.1	20.0	5.5	7.3	1.8	-	1.8
埼玉県東部地域	84	72.6	25.0	20.2	8.3	4.8	8.3	1.2	9.5	19.0	3.6
埼玉県北部地域	13	100.0	46.2	30.8	7.7	7.7	-	-	7.7	7.7	7.7
東京都 23 区	36	52.8	11.1	33.3	8.3	8.3	16.7	11.1	2.8	-	2.8
その他の東京都	16	56.3	-	25.0	25.0	12.5	12.5	18.8	-	-	-
千葉県	22	45.5	22.7	18.2	-	9.1	13.6	22.7	-	4.5	4.5
神奈川県	6	83.3	66.7	33.3	16.7	-	33.3	16.7	-	-	-
その他	15	73.3	13.3	6.7	13.3	6.7	13.3	-	13.3	20.0	-

属 性 別

性別でみると、上位 2 項目は、女性が男性より特に高かった。

年代別でみると、上位 2 項目は、年代が下がるにつれ高くなる傾向があった。

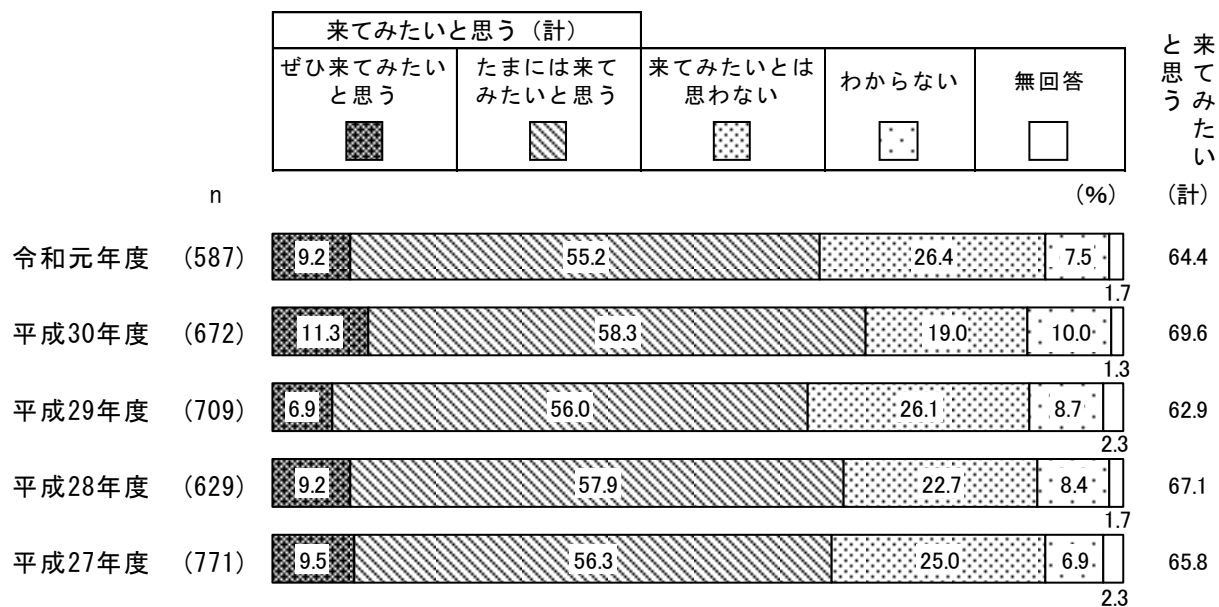
居住地域別でみると、「大宮駅の周辺」は、近隣市北部（81.6%）で 8 割を超えた。

（表 3-3-1）

(4) 買い物や遊びでのさいたま市への来訪意向

問5 あなたは、仕事が休みの日に、買い物や遊びで、さいたま市に来てみたいと思いますか。
(○は1つ)

図3-4-1 買い物や遊びでのさいたま市への来訪意向



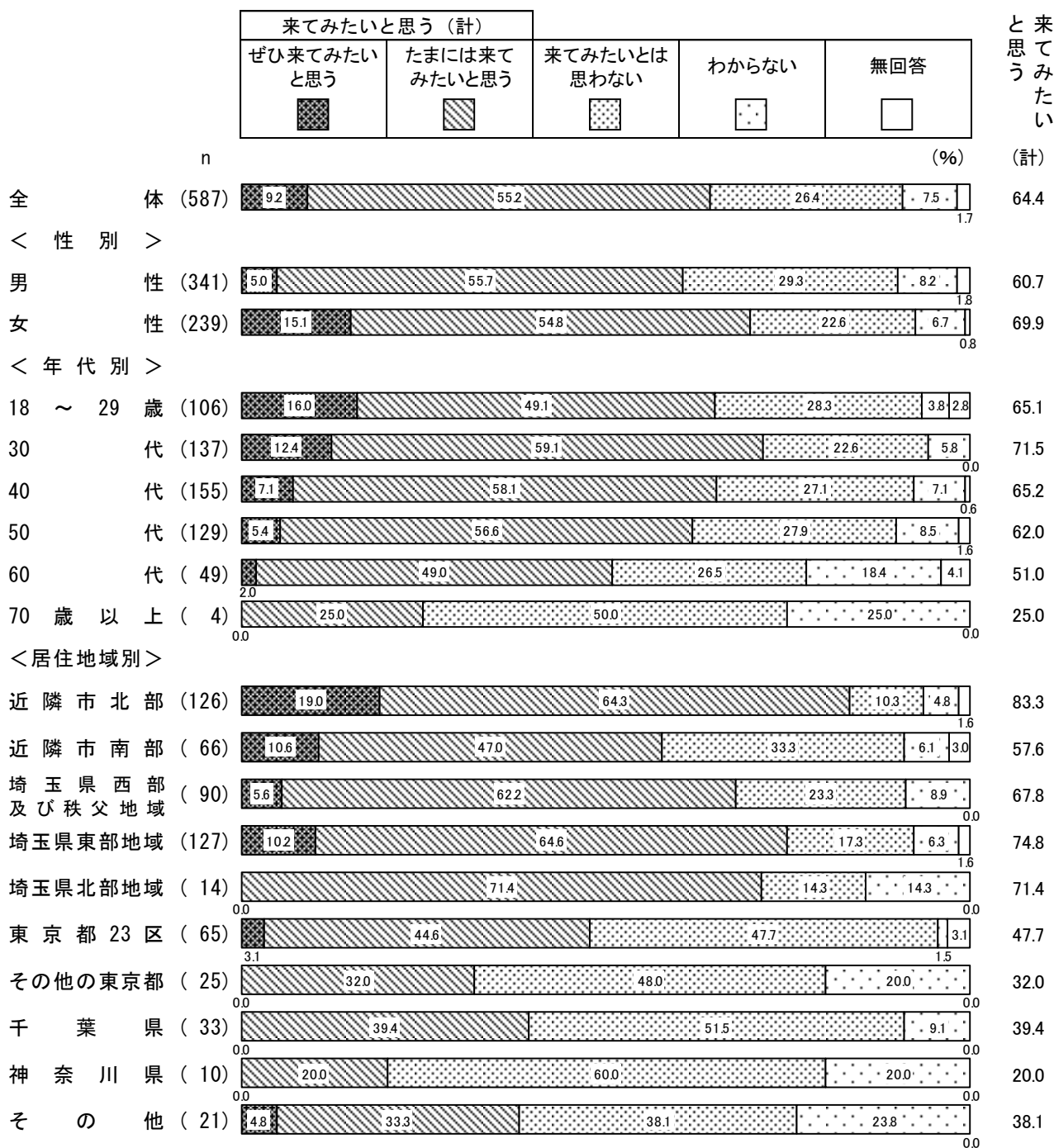
全体結果

「ぜひ来てみたいと思う」(9.2%)と「たまには来てみたいと思う」(55.2%)を合わせた『来てみたいと思う (計)』は、64.4%であった。

過去4年間の調査結果に引き続き、『来てみたいと思う (計)』は6割台で推移している。

(図3-4-1)

図3-4-2 買い物や遊びでのさいたま市への来訪意向—性別、年代別、居住地域別—



属 性 別

性別でみると、『来てみたいと思う (計)』は、女性 (69.9%) が男性 (60.7%) より 9.2 ポイント高かった。

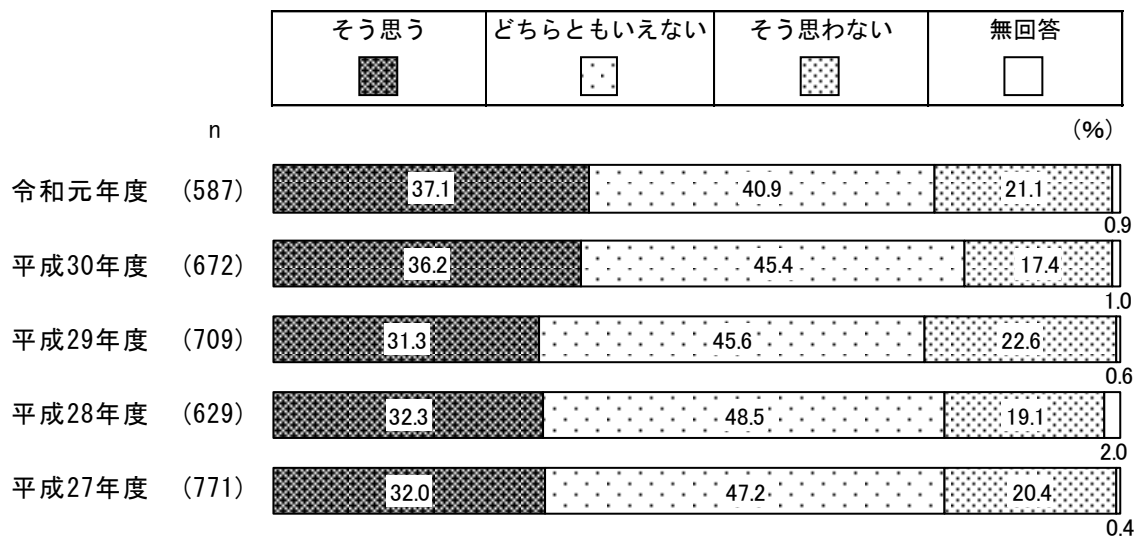
居住地域別でみると、『来てみたいと思う (計)』は、近隣市北部 (83.3%) や埼玉県東部地域 (74.8%) が高かった。一方、近隣市南部 (57.6%) や東京都 23 区 (47.7%) では 6 割未満であった。

(図3-4-2)

(5) さいたま市への移住意向

問6 あなたは、さいたま市は住んでみたくなるような都市だと思いますか。(○は1つ)

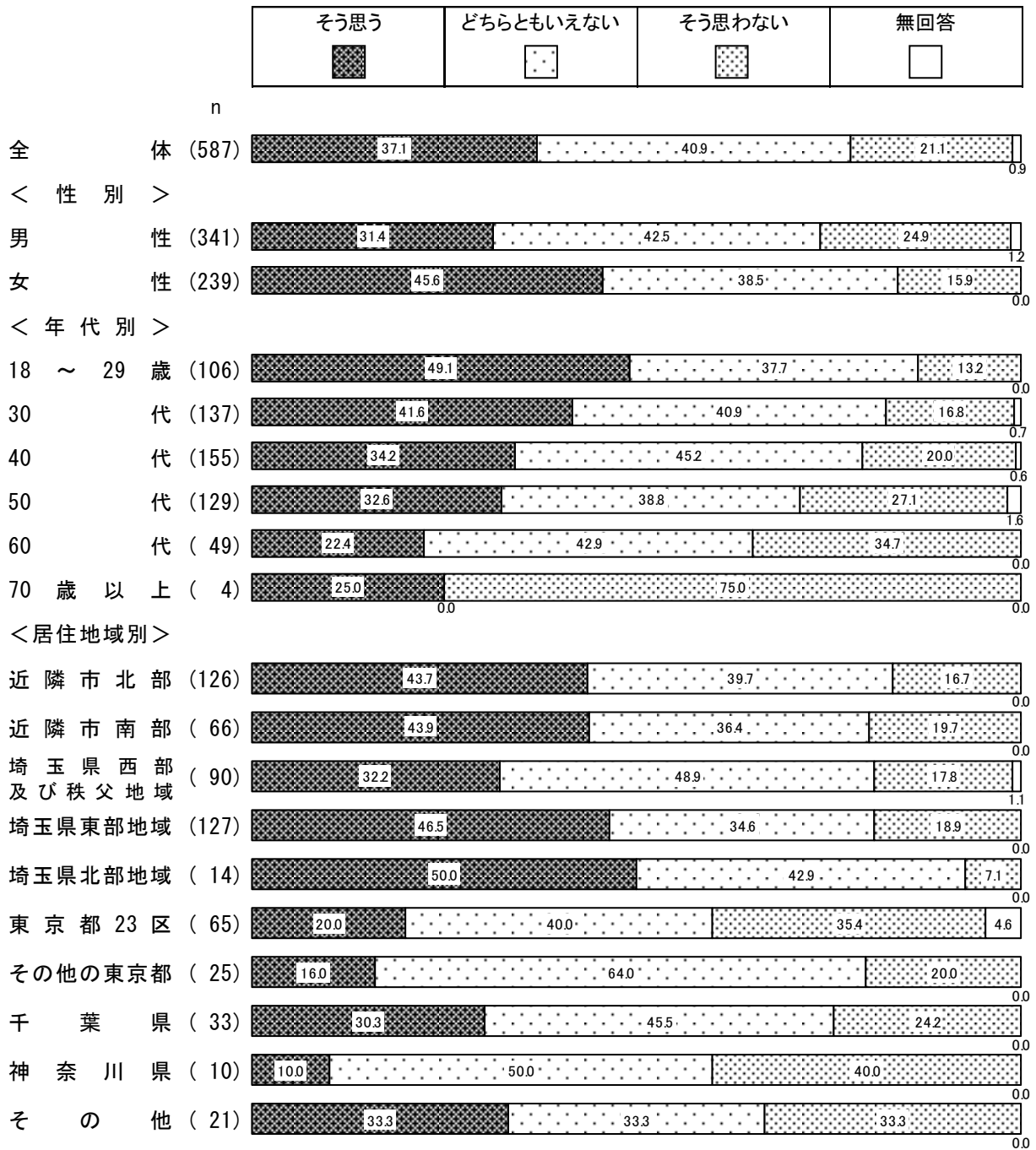
図3-5-1 さいたま市への移住意向



全体結果

「そう思う」(37.1%)が、「そう思わない」(21.1%)を上回った。
過去4年間の調査結果に引き続き、「そう思う」は3割台で推移している。(図3-5-1)

図3-5-2 さいたま市への移住意向—性別、年代別、居住地域別—



属性別

性別でみると、「そう思う」は、女性（45.6%）が男性（31.4%）より14.2ポイント高かった。
 年代別でみると、「そう思う」は、年代が下がるにつれ高くなる傾向があり、18～29歳で49.1%となった。（図3-5-2）

